

医療施設における「自然な経過」を支える 助産師の意思決定プロセス

キーワード：分娩、助産師、分娩の集約化、助産学生、
実習

領域・氏名

別科助産専攻 助教／ 佐々木 佳代

概要

少子化、産科医師不足などの影響で分娩の集約化が進んでいます。医療の安全性を担保しつつ、助産師の専門性を発揮して生理的プロセスを支えるための「思考のプロセス」を言語化し、助産学生への教育モデルとして提示たいと考えています。

具体的な内容

病院の中で働く助産師に対して、半構成的面接を実施し、生理的な力を引き出せたと感じた場面での判断根拠は何かを明らかにします。調査結果を学生が医療下での助産師の役割を理解するための教材として活用します。そのうえで医療の安全性と出産の満足度の両方を享受できるケアの体制構築に寄与したいと思っています。

information